

山鹿中学校便り 統合元年 新生山中 一致協働

平成31年4月24日(水) No.2

今年度の山鹿中学校生徒会テーマは、「糸糸(いと)」

鶴城中の生徒会役員4名を山鹿中生徒会役員として新たに認証した上で、今年度の生徒会役員が、山鹿中生徒会のテーマを公表しました。

テーマは、「糸」。ただし、文字は右の写真にあるように糸と糸が手を取り合う形の文字。

「一つの糸は山鹿中、もう一つの糸は鶴城中を表し、手を取り合い、気持ちを一つに『新生山中』を目指すという思いを込めたテーマです」と、山根生徒会長が説明してくれました。

このテーマのように、全生徒が心を一つに、仲良く助け合って山鹿中学校をよりよい学校にしてほしいと願っています。素晴らしいテーマを創作した生徒会役員を誇りに思います。



「時を守り 場を清め 礼を正す」

日常の中に、たいへん素晴らしい「一致協働」の姿があります。一列に並んで登校する姿、外靴を靴箱にかかとを揃えて入れる、並べてぬぎ揃えるといった行為が定着しています。生徒たちが指導された通りに実行できるのは本当に素晴らしいことです。

しかし、校舎内外には、まだまだ整理整頓すべきところがあります。まずは、「場を清めること」をしっかり意識して学校生活を送ってほしいものです。本校の特色ある取組の一つである「自問掃除」を通じて、「気づく心」を育てていきたいと思っています。

また、給食準備の時間を利用しての集団行動もよくできています。「時を守ること」を全生徒が心がければ規律ある学校生活を送ることができます。今後も「一致協働」の精神で心を揃えて、時間を守ったり約束を守ったりしてほしいです。

最後に「礼を正すこと」。やはり、日常の挨拶が最も大切だと思います。ほとんどの生徒がよく挨拶ができますが、なかには、挨拶の言葉が聞こえなかったり、相手に気づかないのか黙って通り過ぎたりしていく生徒もいます。心が晴れない日もあるかもしれませんが、挨拶だけは笑顔で、はっきり聞こえる声でできるよう習慣化したいものです。

